

令和8年度 単独通園クラス概要 (よつば)

1. 対象児

- ◎ 4月1日時点で満3～5歳児

2. 特徴

- ◎ 運動発達の遅れや肢体に障がいがあるお子さんが、単独通園で医師の診察に基づいたリハビリを療育と併せて受ける。
- ◎ 単独通園でバス送迎あり。給食提供あり。
- ◎ 療育時間は10:00～14:30。療育日は原則週5日。

3. ねらい

- ◎ 一人ひとりの体調に留意し、基本的な生活リズムや生活習慣を身に付ける。
- ◎ スタッフと信頼関係を築き、人と関わる楽しさを知る。
- ◎ 遊びを通して様々な感覚や、手を使ったり、身体を動かすことを経験する。

4. 日課

10:00	登園 日常生活動作支援(着脱, 身支度, 排泄)	10:10～10:50	リハビリ①
10:10		10:55～11:35	リハビリ②
	個別課題 自由遊び		
10:55	朝の会(スケジュール確認など)		リハビリ②
	集団遊び 設定課題		
11:20	粗大遊び(ホール, 園庭, 散歩)		
11:40	日常生活支援動作(排泄)		
	給食		
	午睡 自由遊び		
14:00	起床 日常生活支援動作(排泄)		
14:15	帰りの会 日常生活支援動作(身支度, 着脱)		
14:30	降園 バス乗車		

※ 季節の遊び(水遊び, 雪遊び)や行事の時は、時間や流れが変わることがある。

5 活動の内容と5領域

遊び・生活場面	ねらい	内容	発達支援5領域
日常生活動作 生活習慣 ・身支度(荷物整理) ・排泄, 手洗い ・着脱 ・給食 ・午睡 など	・自分の持ち物や場所を知る。 ・身支度に取り組み, 片付け方を知る。 ・生活の流れを知り, 見通しを持って過ごす。 ・日常生活動作を身に付ける。 ・食に興味を持つ。 ・食具の操作性を高める。 ・睡眠を基調とした生活リズムを把握し, 体調を整える。	・荷物や靴下を入れる場所を声かけや視覚的に示してもらいながら, 身支度に取り組む。 ・着脱や排泄を, 大人や友達と取り組み, やり方を知る。 ・個々の状態に合わせて, 摂食・嚥下など支援してもらい, 給食を食べる。 ・個々に合わせ, 午睡や休憩することで生活リズムを整えてもらい, 安定して過ごす。	健康・生活 運動・感覚 認知・行動
運動遊び ・粗大運動 ・手先の課題 ・ふれあい遊び ・システムブロック ・シーツブランコ ・ボール・風船 など	・体力をつける。 ・身体の可動域を広げる。 ・身体の使い方を知る。 ・ボディイメージをつける。 ・受け入れられる感覚の幅を広げる。	・寝返りや座位, 立位や歩行など様々な姿勢や動きを積み重ねる。 ・遊びを通し, 身体を動かしたり, 人と触れ合う楽しさを知る。	健康・生活 運動・感覚 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
戸外活動 ・園庭遊び ・ホール遊び ・散歩 など	・滑り台, トランポリン, ボールプールなど, 身体をたくさん使う遊びを取り入れて, 身体の機能を高める。 ・戸外の様々な環境(風の音, 地面の感触など)を感じることで, 感覚の発達を促す。 ・遊具に挑戦したり, 新しい遊びを見つけることで自主性を育て, 自信につなげる。	・クラス以外の活動を通して, 場面や気持ちの切り替えができるようになる。 ・いろいろな遊具に興味を持ち, 遊んだり, 遊びを期待する。 ・自然の中で, 様々な感覚刺激を受ける。 ・大人や友達との交流を通して, 気持ちを伝えたり, 表現する。	健康・生活 運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
制作 ・季節の行事制作 ・シール貼り ・お絵描き など	・制作を通して, 季節や行事を知らせる。 ・作る楽しさを知らせ, 意欲につなげる。 ・手先の巧緻性を高める。 ・出来上がりを喜ぶ。	・自分なりに表現する。 ・見本を見て, 同じように作ろうとする。 ・感覚の苦手さに配慮してもらいながら, のりやクレヨンなどを使って制作する。 ・作品を大人にほめてもらい, 意欲を持つ。	運動・感覚 認知・行動
言葉遊び ・ジェスチャー ・歌, 手遊び ・口形模倣 ・音声模倣 ・ごっこ遊び など	・視覚や聴覚からの刺激を通して, 言葉の発達を促す。 ・模倣やごっこ遊びを通して, 発語ややりとりにつなげる。 ・絵本などの言葉を通して, 身体の動作や, 生活の言葉を知る。	・絵本を視覚的に楽しんだり, ストーリーを楽しむ。 ・言葉以外でも, 「伝える」「伝える」経験を積み, 表現する方法を知る。 ・大人や友達と遊びを楽しみながら, やりとりの経験を積む。	認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
感覚遊び ・水遊び ・小麦粉粘土 ・粘土 ・スタンプ, シール ・キラキラテープ ・花紙 など	・触った感覚を楽しむ。 ・硬さや温度など, 手で感じ取る。 ・様々な素材に触れることで, 五感を刺激し, 感覚の発達を促す。	・触った時の違いに気付いたり, 身体に触れる感覚を楽しむ。 ・触ったり, 破いたりする時の音を楽しむ。 ・苦手さに配慮してもらいながら, 活動に取り組む。 ・感じた気持ちを言葉や動作で表現する。	運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション

音楽遊び ・楽器遊び ・体操 ・手遊び、歌 など	<ul style="list-style-type: none"> ・音に合わせて身体を動かし、運動能力やリズム感、音感を養う。 ・季節の歌を知る。 ・様々な楽器に触れ、音を楽しむ。 ・大人や友達と一緒に音楽を楽しむことで、協調性やコミュニケーション能力を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の歌や行事を知る。 ・タンバリンや鈴、マラカスなどの簡単な楽器を使って、リズムに合わせて音を出す遊びをする。 ・音楽に合わせて身体を動かすことで身体を動かす楽しさや、リズムを知る。 ・簡単な歌を歌うことで、発声や言葉のリズムを楽しむ。 	運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
集団遊び ・集い ・全体療育 ・ごっこ遊び など	<ul style="list-style-type: none"> ・友達との交流を通して、コミュニケーション能力や協調性を育てる。 ・集団での活動を経験することで、成功身体験を積み、自己肯定感を高める。 ・集団ゲームなどを通して、簡単なルールを知り、身に付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・少数で話を聞いたり挨拶をする。 ・全体で集まる経験を積む。 ・簡単なルールのある遊びを、大人や友達と楽しむ。 ・「座る」「待つ」などの簡単なルールを知る。 	健康・生活 運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
環境設定 ・スケジュール ・ワークシステム など	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの状況に応じて、環境を調整する。 ・次に何をすれば良いかを明確にすることで、こどもが安心して活動に取り組めるようにする。 ・自分でスケジュールを確認し次の行動を選択することで、意欲や自主性を育てる。 ・予測可能な環境を提供することで、ストレスや不安を軽減する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スケジュールを視覚的に示すボードを、自分で確認する。 ・自分で選択できる活動のカードを使い、遊びや活動を選んで伝える。 ・分かりやすい環境で、集中して課題に取り組む。 ・活動の始まりと終わりを知る。 	認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
行事 ・誕生会 ・避難訓練 ・交流保育 ・園外療育 ・親子園外療育 ・センターまつり ・七夕 ・運動会 ・クリスマス ・生活発表会 ・卒園式 など	<ul style="list-style-type: none"> ・行事を通して、楽しみながら社会性や協調性を養う。 ・親子で一緒に活動することで安心して園外活動を楽しむ。 ・行事に関連する遊びや制作を通して興味や関心を育てる。 ・日々の療育の積み重ねを発表することで、意欲や達成感につなげる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大人や友達と、行事を楽しむ。 ・いつもと違う活動をする楽しさを、経験する。 ・行事を通して、季節や習慣を知る。 ・いろいろな行事を通して、人や場所に慣れ、関わる楽しさを知る。 ・療育の成果を、みんなの前で発表する。 	健康・生活 運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性